

近現代日本のナショナリズムについて考えてみませんか！！

ナショナリズムと聞くと、なにやら、私たちの日常にはほど遠いことのように受け取られがちです。しかし、近年、若者たちのナショナリズム的な傾向についての著作が相次いで刊行されるようになっていきます。ナショナリズムは、意外に身近なところにある考え方なのかもしれません。

本学の三宅雪嶺記念資料館では、明治 20 年代のナショナリズムの担い手として活躍した三宅雪嶺の考え方を中心に、現在に至る近現代日本ナショナリズムの問題を考える講演会を下記のように開催いたします。お気軽にご来場下さい。入場自由・無料です。

開催日時：2007 年 12 月 1 日(土) 13:00～16:00

開催場所：本学 新松戸キャンパス 講堂

講演会名：近現代日本のナショナリズムを考える

内 容： 開会

講演 佐伯弘治先生(本学学園長・当館館長)

「近現代日本のナショナリズム」

近現代日本のナショナリズム団体の動向について、明治以来の時代状況とともにお話しいたします。

講演 佐藤能丸先生(早稲田大学・共立女子大学講師)

「三宅雪嶺のナショナリズムとその今日的意義」

明治 20 年代における国粹保存運動をはじめとする三宅雪嶺のナショナリズムの内容と今日的意義についてお話しいたします。

講演 三宅立雄先生(三宅雪嶺嫡孫・本学名誉教授)

「記憶する三宅雪嶺の考え方」

日常生活で接した三宅雪嶺の日本や日本をめぐる国際関係についての考え方をお話しいたします。

質疑・閉会

なお、上記の講演会に関連して、三宅雪嶺の生涯に関する企画展を 11 月 26 日(月)～12 月 1 日(土)まで、新松戸キャンパスの講堂前ホワイエで開催しておりますので、こちらもご覧下さい。